

臨床データサイエンス研究室

Clinical Data Science (CDS)

准教授：大津 洋
協力研究員：藤岡泉

臨床データサイエンスとは

医療におけるデータの収集・品質管理・解析を通じて、科学的根拠に基づく医療の発展を支える学問分野です。
臨床試験や治験における統計解析、データマネジメント、レギュラトリーサイエンスなど、データに基づく意思決定の科学的基盤を担います。

生物統計

- 医師主導治験のデザイン・統計解析
- 特定臨床研究のデザイン・統計解析
- リサーチクエスチョンの検討

共同研究
公的研究(AMED)

データマネジメント

- 品質マネジメントシステム
- 国際整合性の検討
- リスクベースドアプローチ

順天堂ARO

大規模データ分析

- 保険請求データの解析
- レジストリデータの活用
- 国際的なデータ標準化

公的研究
(AMED, 文部、厚労)

レギュラトリーサイエンス

- 研究の方法論開発
- 規制の科学的分析
- 実践的アプローチの確立

研究

取り組める研究テーマ例

 腫瘍循環器領域

 医療機器

 婦人科領域

 国際統合化研究

主な共同研究機関

東京大学／信州大学／順天堂大学／
琉球大学／国立成育医療研究センター／
国立国際医療研究センター